

## 教育・保育の「量の見込み」について

令和元年度第1回柏市子ども・子育て会議資料  
(令和元年5月28日)

## 教育・保育の「量の見込み」(3区域合計) [令和2年度]

	<国の手引き> 量の見込み [保育率]	<柏市の算出方法> 量の見込み [保育率]	推計児童人口 (令和2年)	平成30年度実績	平成30年度保育率
1号認定【3～5歳】 (認定こども園, 幼稚園)	4,549人 [41.6%]	4,549人 [41.6%]	10,941	6,331人	59.2%
2号認定【3～5歳】 (認定こども園, 幼稚園, 預かり保育) ※学校教育利用希望が強い	1,305人 [11.9%]	1,305人 [11.9%]			
	4,654人 [42.5%]	4,654人 [42.5%]		4,121人	
3号認定【1・2歳】 (認定こども園, 保育園等)	3,173人 [45.2%]	3,173人 [45.2%]	7,012	2,790人	39.3%
3号認定【0歳】 (認定こども園, 保育園等)	2,059人 [62.9%]	593人 [18.1%]	3,272	562人	17.1%

## &lt;柏市の算出方法&gt;

3号認定【0歳】について、育児休業の取得状況を考慮するため、利用意向のある人数見込に対し、過去に育児休業を取得したが、1年以内に復職し、0歳児クラスに利用申込を行った方の割合を踏まえて算出  
具体的には、問16において、定期的な教育・保育の事業について、「1. 利用している」を選択した方のうち、問28-3において、実際の復職時期が0歳児であった方の割合を乗じて算出した。

※タイプB(フルタイム×フルタイム)については、31.1%、タイプC(フルタイム×パートタイム)については、16.8%

## 5. 平日の定期的な認定こども園・保育園・幼稚園等(教育・保育の事業)の利用について

※ここでいう「定期的」とは、月単位で定期的にご利用している事業を指します。認定こども園、保育園や幼稚園など、問16-1に示した事業が含まれます。詳しくは別紙をご覧ください。

問16 あて名のお子さんは現在、認定こども園や保育園、幼稚園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。(○は1つ)

1. 利用している ⇒ 問16-1へ

2. 利用していない ⇒ 問16-5へ

問28-3 問28-1で「1. 取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

育児休業から職場に復帰したのは、あて名のお子さんが何歳何か月のときですか。また、希望としては、お勤め先の育児休業制度の期間内で、何歳何か月まで取りたかったですか。父親・母親それぞれお答えください。

(それぞれ□内に実際と希望の復帰時期(父親で2回取得の方は2回目の復帰時期)をご記入ください。)

(1) 父親	実際の復帰時期	□	歳	□	□	か月	希望の復帰時期	□	歳	□	□	か月
(2) 母親	実際の復帰時期	□	歳	□	□	か月	希望の復帰時期	□	歳	□	□	か月